

令和7年度 学校評価 自己評価書

- 4: 申し分ない取組が行われ、十分な成果を上げている。
- 3: 必要な取組が行われ、改善に向けた成果を上げている、もしくは上げつつある。
- 2: 改善に向けた取組が見られるが、成果が不十分である。
- 1: 直ちに改善を図らなければならない様子が見られるが、改善に向けた取組に着手できていない。



安芸市出身 三慶グループの創始者 岩崎 弥太郎

安芸市立井ノ口小学校

項目 1		(たしかな学力)教育課程・学習指導【学習部】		評 定	自己評価	関係者評価
学校教育目標	やさしく かしく たくましく					
中長期経営目標	1 学力の定着 2 主体的な学びの実現			前年度	3.4	3.5
短期経営目標	1 学力の定着 2 主体的な学びの実現			本年度		
評価項目(目標達成に向けた具体的な取組)			達成基準	達成状況 <具体的取組の自己評価>		
1	学力の定着 ・個別最適・協働的な学びの一体的な充実に向けた問題解決型学習の推進。 ・ICT・一人一台タブレット端末を効果的に活用しながら授業改善サイクルの確率や授業と家庭学習のシームレス化を進める。		・算数科において、各種学力調査正答率で全国平均を上回る			
2	主体的な学びの実現 ・すべての教育活動において、豊かな表現力と主体的な学びを意識する。		・「授業中、よく考え自分の意見を進んで発表できている」80%			
3						
改善 方策				関係 者 評 価 講 評		

項目2		(豊かな心)心の教育【学習部・生活部】		評 定	自己評価	関係者評価
学校教育目標	やさしく かしく たくましく					
中長期経営目標	1 特別支援教育及び人権教育を基盤とした、いじめや不登校を生じさせない温かい学級・学校づくり 2 道徳教育及び特別活動の充実と効果的な関連を通した、楽しい学級・学校づくり			前年度	3.4	4
短期経営目標	1 特別支援教育及び人権教育を基盤とした、いじめや不登校を生じさせない温かい学級・学校づくり 2 道徳教育及び特別活動の充実と効果的な関連を通した、楽しい学級・学校づくり			本年度		
評価項目(目標達成に向けた具体的な取組)		達成基準		達成状況 <具体的取組の自己評価>		
1	自尊感情の醸成 ・道徳教育と特別活動を関連させる ・活動後は振り返りを行う	・「自分にはよいところがある」85%				
2	生徒指導の充実・不登校の予防・いじめの防止と早期支援の徹底 ・児童のささいな変化に気付き、的確に対応するための取組を進め、組織的な支援体制を強化する ・いじめ防止基本方針を活用した児童の取組を進める	・不登校児童の減少・状態の改善 ・「いじめはどんなことがあってもいけないことだと思う」100%				
3	楽しい学校 ・道徳教育及び特別活動の充実 ・学校生活アンケート実施後、個別面談を行い、全校で共有する	・「学校が楽しい」95%				
改善方策				関係者評価講評		

項目 3		(体)健康・体力【生活部】		評 定	自己評価	関係者評価
学校教育目標		やさしく かしく たくましく				
中長期経営目標		1 体力・運動能力の向上 2 生活リズムの改善				
短期経営目標		1 体力・運動能力の向上 2 生活リズムの改善		前年度	3.3	3.4
本年度						
評価項目(目標達成に向けた具体的な取組)			達成基準		達成状況 <具体的取組の自己評価>	
1	体力・運動能力の向上 ・「こうちの子ども体力・運動能力向上プログラム」の活用 ・「ボール投げ」に関わる運動集中的に行う	・高知県体力運動能力調査で総合評価DE群の割合を減らす ・「ボール投げ」の項目で過半数の学年が全国平均を上回る				
2	生活リズムの改善 ・生活いきいきカードの取組・活用(毎学期) ・ノーメディアデーの取組(毎学期)	・就寝時刻・起床時刻の目標達成85% ・ノーメディアデー達成率90%				
3						
改善方策				関係者評価講評		

項目 4		基盤となる体制等、不祥事を生じさせない風土づくり【学習部・生活部・管理職】		評 定	自己評価		関係者評価		
学校教育目標		やさしく かしく たくましく							
中長期経営目標		1 安心・安全な学校づくり 2 地域・保護者・関係機関との連携 3 働き方改革・不祥事を生じさせない職場づくり			前年度	3.6	4		
短期経営目標		1 安心・安全な学校づくり 2 地域・保護者・関係機関との連携 3 働き方改革・不祥事を生じさせない職場づくり			本年度				
評価項目(目標達成に向けた具体的な取組)				達成基準		達成状況 <具体的取組の自己評価>			
1	安心・安全な学校づくり ・総合的な学習の時間や特別活動で防災教育・安全教育を充実させ、登下校の安全対策や不審者侵入対策を含む防犯対策にも取り組む		・「安全教育推進についてのアンケート」児童・保護者・地域100%						
2	保幼小中連携推進・コミュニティースクールの推進 ・学校・家庭・地域が連携・協働して地域全体で学校や子どもたちの成長を支える地域学校協働活動の推進を図る		・「地域の人材や環境を活用した教育活動を行っている」100%						
3	働き方改革・不祥事を生じさせない職場づくり ・学校組織のマネジメント力の向上と教職員の意識改革を進める ・教職員のコンプライアンス意識を高める		・時間外在校時間月45時間超の月：年間3か月以内 ・不祥事案0件						
改善方策				関係者評価講評					